この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者ま で直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料 (組織など) や診療情報 (カルテの情報) をこの研究に使ってほしくないと思わ れた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 ●研究の名称 目的及び利用方 法

喉頭腫瘍の発症および発癌メカニズムに関する研究

●研究の対象

過去に又はこれから浜松医科大学医学部附属病院、共同研 究施設(総合病院聖隷浜松病院、総合病院聖隷三方原病院、 藤枝市立総合病院、金沢大学附属病院、国立国際医療研究 センター病院、新潟大学医歯学総合病院、自治医科大学附 属病院、静岡済生会総合病院、焼津市立総合病院、鳥取大 学医学部附属病院、琉球大学病院、信州大学医学部附属病 院、山梨大学医学部附属病院、三重大学医学部附属病院、 近畿大学奈良病院、奈良県立医科大学附属病院、千葉大学 医学部附属病院、群馬大学医学部附属病院、東海大学医学 部付属病院、沼津市立病院、神戸大学、福島県立医科大学、 大阪回生病院)で喉頭乳頭腫、再発性呼吸器乳頭腫、喉頭癌 と診断された患者さん

●研究の目的

喉頭乳頭腫は代表的な喉頭にできる良性腫瘍です。O~5 歳、20~30歳に発症のピークがあります。治療は原則と して外科的切除のみです。良性腫瘍でありながら再発を繰 り返しその都度手術を繰り返さなければならない症例、病 変が複数出現し上気道(気管や鼻腔など)にまで広がる再 発性呼吸器乳頭腫に発展することもあります。喉頭に発生 することから腫瘍が増大すれば窒息に至る可能性もある 疾患です。さらに、約3%の症例で悪性転化をきたすこと があります。喉頭の良性腫瘍の中で最も発生頻度が高いも のですが、その治療には上記の理由から難渋する例が多い のが現状です。

喉頭乳頭腫は HPV (Human papillomavirus、ヒトパピ ローマウイルス)というウイルスが関与することが知られ ています。どのようなメカニズムで難治性となるのかま

た、どのようなメカニズムで悪性化するのかは分かってい ない部分が多いものになります。

HPV が関連する頭頸部癌として中咽頭癌がありますが、中咽頭癌においては HPV 関連のものは非関連のものと比較し治療成績が良いことがわかっています。HPV の関与する喉頭乳頭腫の悪性転化例 (HPV 関連喉頭癌) においても HPV 関連中咽頭癌のように治療成績が良いものなのかについての結論はまだでていません。

本研究を通しこれらの課題の解明につなげていきたいと 考えています。

●研究の期間

2019 年 10 月(倫理委員会承認日)より 2026 年 10 月までの予定。

●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報の提供を現時点で予定して いません。

利用し、又は提供する試料・情報の項目

●研究に使用する試料・情報:

情報:病歴、治療歴、病理検体番号、カルテ番号等

試料:手術や生検で得られた組織

利用する者の範 囲

●共同研究機関の名称及び研究責任者

総合病院聖隷浜松病院・耳鼻咽喉科・部長・岡村純 総合病院聖隷三方原病院・耳鼻咽喉科・部長・野田和洋 藤枝市立総合病院・耳鼻いんこう科・部長・橋本雄一 金沢大学附属病院・耳鼻咽喉科・頭頸部外科・教授・吉崎 智一

国立国際医療研究センター病院・耳鼻咽喉科・診療科長・ 田川二朗

新潟大学医歯学総合病院•耳鼻咽喉•頭頸部外科•教授• 堀井新

自治医科大学附属病院·耳鼻咽喉科·教授·金澤丈治 静岡済生会総合病院·耳鼻咽喉科·副院長·医長·武林悟 焼津市立総合病院·耳鼻咽喉科·科長代理·杉山夏樹 鳥取大学医学部附属病院·耳鼻咽喉·頭頸部外科·准教授· 福原隆宏

琉球大学病院•耳鼻咽喉•頭頸部外科•教授•鈴木幹男信州大学医学部附属病院•耳鼻咽喉科頭頸部外科•教授• 工穣

山梨大学医学部附属病院 · 頭頸部 · 耳鼻咽喉科 · 教授 · 櫻 井大樹

三重大学医学部附属病院 • 耳鼻咽喉 • 頭頸部外科 • 教授 • 竹内万彦

近畿大学奈良病院•耳鼻咽喉•頭頸部外科•臨床教授•家根旦有

奈良県立医科大学附属病院 · 耳鼻咽喉 · 頭頸部外科 · 准教授 · 上村裕和

千葉大学医学部附属病院•耳鼻咽喉•頭頸部外科•教授• 花澤豊行

群馬大学医学部附属病院 • 耳鼻咽喉科 • 頭頸部外科 • 教授 • 近松一朗

東海大学医学部付属病院 · 耳鼻咽喉科 · 頭頸部外科 · 准教授 · 戎本浩史

沼津市立病院・耳鼻いんこう科・部長・佐々木豊神戸大学・耳鼻咽喉・頭頸部外科・教授・丹生健一大阪回生病院・耳鼻咽喉科 頭頸部外科・部長・芝埜彰福島県立医科大学・耳鼻咽喉科・教授・室野重之

試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名 又は名称

●研究責任者

浜松医科大学 医学部耳鼻咽喉科 • 頭頸部外科学講座 三澤清

試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停止(受付方法含む) あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いっでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話、FAX、メールのいずれかでお願いします。

資料の入手また は閲覧 この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に 応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分 の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者に その旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が 及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えし ます。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合

	には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を
	希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内
	で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示
	を希望されない場合は、開示いたしません。
	また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する
	場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192
	浜松市中央区半田山一丁目 20番1号
	浜松医科大学医学部附属病院
	診療科:耳鼻咽喉科・頭頸部外科
	担当者:三澤清
	TEL: 053-435-2252(耳鼻咽喉科)
	(平日 8:30 から 17:00)
	FAX: 053-435-2253
	E-mail: kiyoshim@hama-med.ac.jp